

BMW N45/N46/N54エンジン専用 Ignite VSD *alpha 16v* & Ignite VSD *alpha CI* 取付け説明書

- 商品内容 VH029ハーネス 1本、黒色ハーネス 1本、本取付説明書 1部
 オス・メスギボシ端子 各2ヶ、オス・メスギボシキャップ 各2ヶ、100mmタイラップ 10本
- 使用工具 テスター、圧着ペンチ、ニッパ、コンビネーションレンチ、ラチェットレンチ、ドライバー、ウエス
 ハサミ、ハンダごて、ハンダ、ビニールテープ、パーツクリーナー

警告: このハーネスはコネクターハーネスの切断加工が一部必要ですので、お取付は販売店にお任せ下さいませよう願ひ致します。
 なお、本製品は左ハンドル車への装着確認は行なっておりませんので装着できない可能性がありますので、予めご了承いただきますようお願い致します。

このハーネスを使用して、旧ギボシ端子タイプの Ignite VSD *alpha 16V*をお取付けの場合、品番 C1004が別途必要となります。

- (1)から(13)までは Ignite VSD *alpha 16V* の取り付け説明となります。 **注意:N52エンジンには装着できません。**
 (13)から(20)までは Ignite VSD *alpha CI* の取り付け説明となります。

1)リレーBOXの蓋を外してください。



2)本体を固定する位置を決め、Ignite VSD *alpha 16v* 本体にステーを貼り付けてください。



本体脱落防止の為、次の2点は必ず守ってください。

- (2-1)Ignite VSD *alpha 16v* 本体やステーから油分・水分を取り除く為、パーツクリーナーやアルコールで脱脂を行なってください。
- (2-2)Ignite VSD *alpha 16v* 本体やステーが冷えている場合にはドライヤーなどで暖めてから両面テープを貼ってください。

本体をエンジンに固定することは振動などで内部回路を破損する恐れがありますので必ずボディ側に貼り付けてください。

3)Ignite VSD *alpha 16v* 本体を固定してください。

4)VSDハーネス(オレンジ・青)をヒューズBOX手前のグロメットに通し、ヒューズBOX内に入れてください。



5)コイル用ハーネスコネクターを外してください。

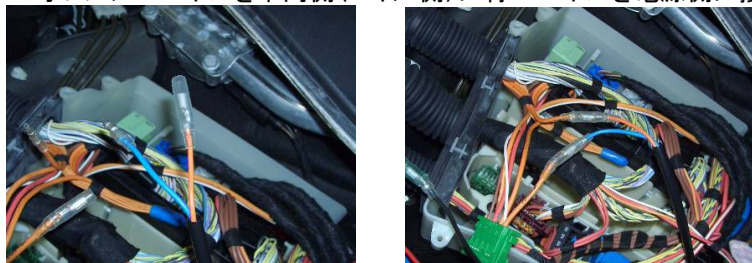


6)コイル用+ハーネス(オレンジ)コネクター番号8番線を切断し、車両側(コイル側)にオスギボシ端子、電源側にメスギボシ端子を圧着してください。



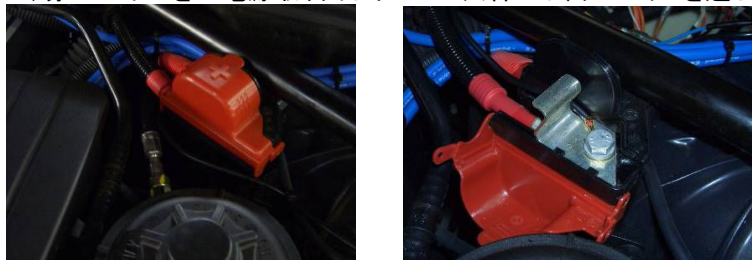
配線の切断前に必ずテスターにてイグニッションキーONで12V、OFFで0Vである事を確認してください。

7) VSDハーネスのオレンジハーネスにメスギボシ端子、青ハーネスにオスギボシ端子をそれぞれ圧着し、オレンジハーネスを車両側(コイル側)に青ハーネスを電源側に接続してください。



8) リレーBOXの蓋を締めてください。

9) 赤ハーネスを+電源取り出しボルトに共締めし、グロメットを通しヒューズBOX手前まで引き込んでください。



10) 黒ハーネスをグロメットを通し、ボディにアースしてください。

11) 配線図に従い、同色のハーネスをそれぞれ接続してください。
コネクターは ” カチッ ” と音がするまでしっかりと入れてください。

12) 各ハーネスを付属タイラップにてまとめてください。



13) イグニッションキーをONにしてIgnite VSD alpha 16v 本体のLEDが点灯している事を確認してください。
(この時点ではエンジンは始動しないでください。)



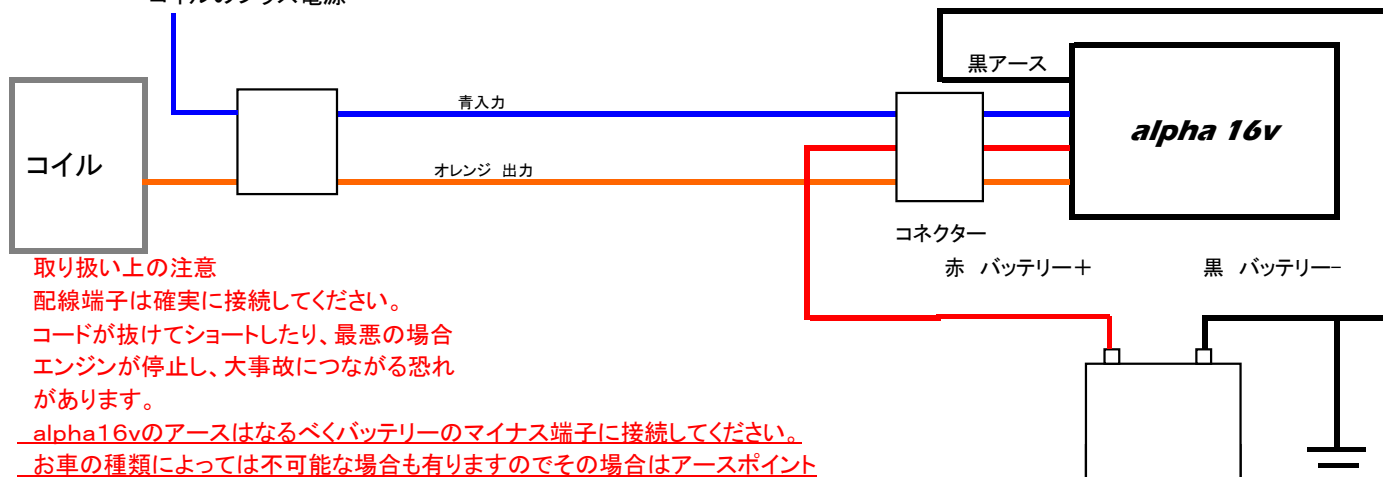
その他注意事項

エンジン始動時などバッテリー電圧が一時的に低下した場合やバッテリーが弱っている場合には本体16V回路に過電流が流れ、一時的にLEDランプが消灯する場合がありますが本体の異常ではありません。この場合にはセルモーターや本体保護の為、バッテリーの交換をしてください。
なお、LEDが消灯したままの場合には、本体の異常が考えられますので、お買い上げいただきました販売店様にご相談ください。

13) エンジンを始動し、異常のない事を確認して完成です。

※ Ignite VSD alpha 16v 接続方法

コイルのプラス電源



取り扱い上の注意

配線端子は確実に接続してください。
コードが抜けてショートしたり、最悪の場合エンジンが停止し、大事故につながる恐れがあります。

alpha 16vのアースはなるべくバッテリーのマイナス端子に接続してください。
お車の種類によっては不可能な場合も有りますのでその場合はアースポイントへ接続してください。

重要事項

本体内部に水分の混入の形跡がある場合には、保障対象外となりますのでお取付位置には十分ご注意くださいようお願いいたします。

14) リレーBOXの蓋を外してください。



15) 本体を固定する位置を決め、Ignite VSD *alpha CI* 本体にステアーを貼り付けてください。



本体脱落防止の為、次の2点は必ず守ってください。

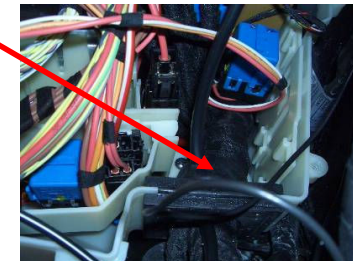
(15-1) Ignite VSD *alpha CI* 本体やステアーから油分・水分を取り除く為、パーツクリーナーやアルコールで脱脂を行なってください。

(15-2) Ignite VSD *alpha CI* 本体やステアーが冷えている場合にはドライヤーなどで暖めてから両面テープを貼ってください。

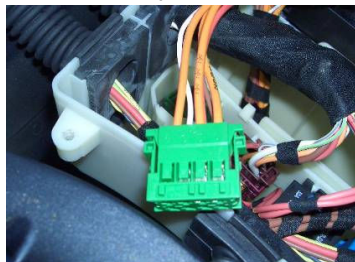
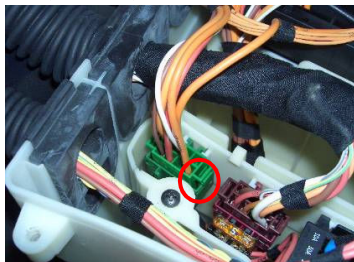
本体をエンジンに固定することは振動などで内部回路を破損する恐れがありますので必ずボディ側に取り付けてください。

16) Ignite VSD *alpha CI* 本体を固定してください。

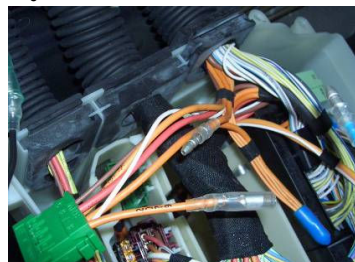
17) VSDハーネス(オレンジ・青)をヒューズBOX手前のグロメットに通し、ヒューズBOX内に入れてください。



18) コイル用ハーネスコネクタを外してください。

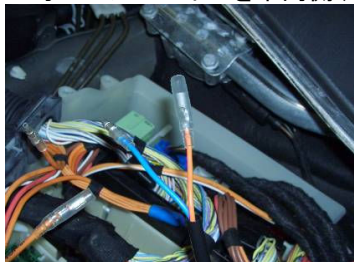


19) コイル用+ハーネス(オレンジ)コネクタ番号8番線を切断し、車両側(コイル側)にオスギボシ端子、電源側にメスギボシ端子を圧着してください。



配線の切断前に必ずテスターにてイグニッションキーONで12V、OFFで0Vである事を確認してください。

20) VSDハーネスのオレンジハーネスにメスギボシ端子、青ハーネスにオスギボシ端子をそれぞれ圧着し、オレンジハーネスを車両側(コイル側)に青ハーネスを電源側に接続してください。



21) リレーBOXの蓋を締めてください。

22) 配線図に従い、同色のハーネスをそれぞれ接続してください。

コネクタは ” カチッ ” と音がするまでしっかりと入れてください。

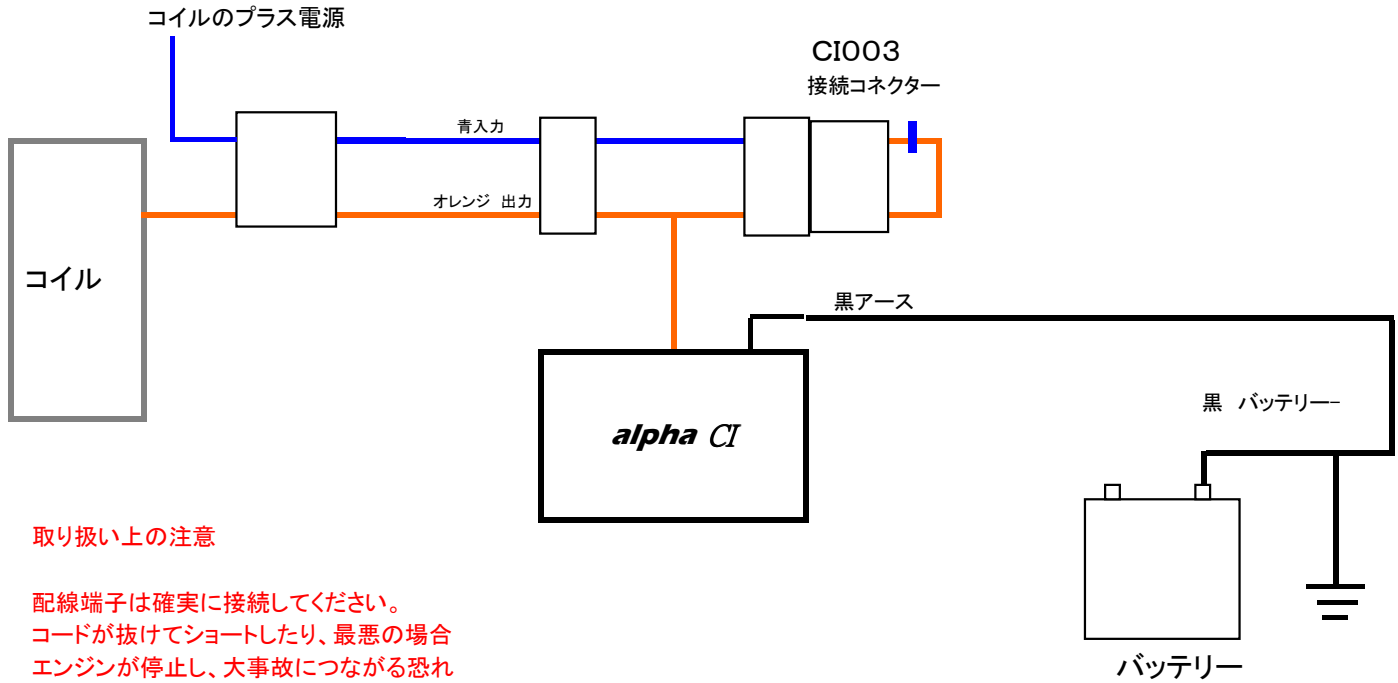
23) 黒ハーネスをグロメットに通し、ボディにアースしてください。

24) 各ハーネスを付属タイラップにてまとめてください。

25) エンジンを始動し、異常のない事を確認して完成です。

※VSDハーネスの赤色は使用しません。

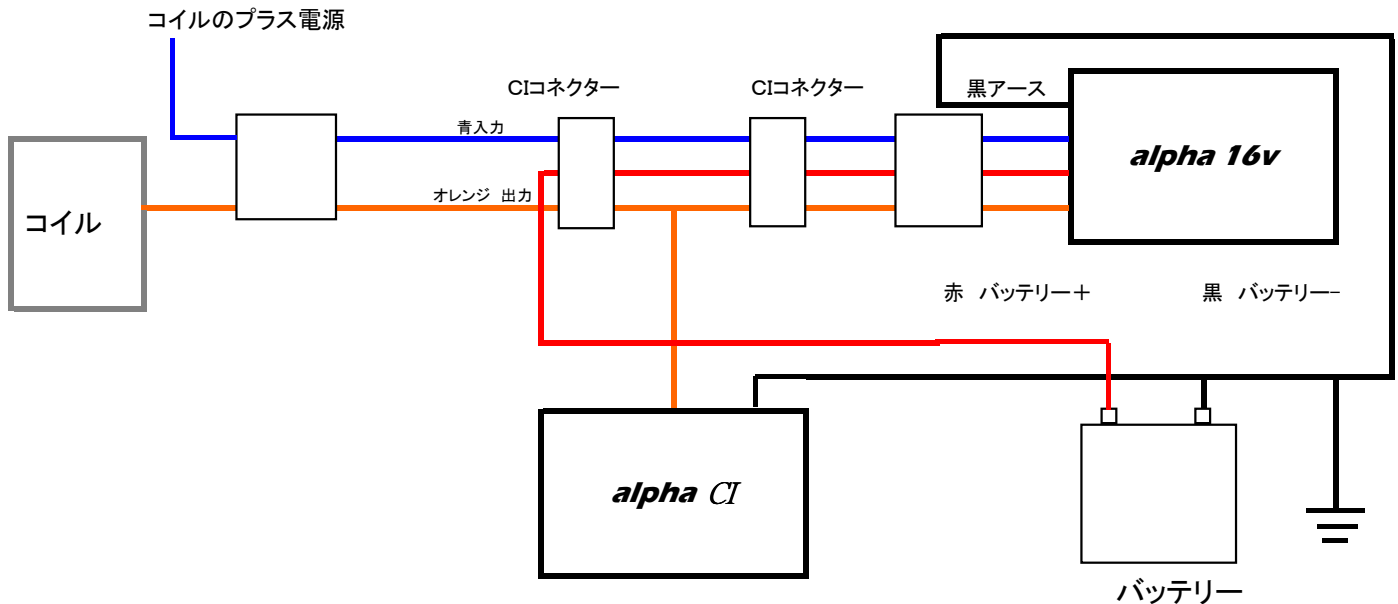
※ Ignite VSD alpha CI の接続方法



取り扱い上の注意

配線端子は確実に接続してください。
コードが抜けてショートしたり、最悪の場合
エンジンが停止し、大事故につながる恐れ
があります。

※ Ignite VSD alpha 16VとIgnite VSD alpha CI 品番CI002の同時装着方法



重要事項

本体内部に水分の混入の形跡がある場合には、保障対象外となりますのでお取付位置には十分ご注意くださいようお願いいたします。